

【今年度のおもな事業】

第6次基本構想第1期基本計画に基づく取組み

■新庁舎整備の推進 【3億1,609万円】

新庁舎の規模や概算事業費、事業スケジュールなどの基本計画を策定するほか、計画的に新庁舎整備基金への積立てを行います。

■放課後児童クラブの充実 【1億317万円】

子どもたちが放課後に安心して過ごせるように、南畑小学校の放課後児童クラブを増築します。

■保育施設整備工事への補助 【1億3,195万円】

幼保連携型認定こども園(鶴瀬東2丁目地内)の整備費用を補助します。

■中小企業者への支援 【887万円】

中小企業者を対象とした専門家による経営や創業の相談体制を拡充するほか、経営革新計画策定に係る補助を新設します。

■農業者などへのチャレンジ支援事業補助の充実 【500万円】

認定農業者などを対象に、農業機械や農業資材などに係る補助金額を引き上げます。

■針ヶ谷中央公園の改修 【2,000万円】

針ヶ谷中央公園を地域のニーズに合った公園に改修します。

■鶴瀬駅東口駅前広場整備の推進 【4億5,000万円】

鶴瀬駅東口の駅前広場に大屋根を設置します。



■ICT支援員の増員 【4,716万円】

ICT支援員を増員し、GIGAスクール構想に基づく情報教育を推進します。

誰もが自分らしく笑顔で生活を送ることができる取組み

■高齢者あんしん相談センターの相談体制の強化 【1億4,047万円】

高齢者のきめ細かな相談や支援が行えるように職員体制の強化や相談日を増やします。

■小学校プール開放の実施 【720万円】

夏休み期間中に子どもたちがプールを利用できるように、小学校のプールを開放します。

■再生可能エネルギーの活用への補助 【700万円】

再生可能エネルギーの活用に役立つ設備や備品などの補助対象を拡充します。



■眼科検診の推進 【588万円】

緑内障をはじめとする眼科疾患の早期発見、早期治療ができるように眼科検診費用を補助します。

にぎ 活気と賑わいにつながる取組み

■市民緑地「御庵」の整備 【2億7,421万円】

市内の緑地を保全するため、市民緑地「御庵」の用地を取得し、緑地を保全するほか、湧水との一体的な活用を検討します。

■湧水とみどりのネットワーク整備 【297万円】

市内に残る希少な湧水を保全・活用するため、市民緑地「谷津の森」を整備します。

■市制施行50周年記念事業の実施 【9,013万円】

市制施行50周年を記念して、謎解きスタンプラリーやFUJIMI☆音楽祭、花火大会など多種多様なイベントを開催します。



市民の生命と生活を守る取組み

■防災訓練の実施 【214万円】

入間東部地区合同防災訓練や小学校区防災訓練を行うほか、新たに保育施設で避難訓練を実施します。

■小中学校体育館の空調設備の整備 【3億3,547万円】

災害時の避難所である小中学校体育館に空調設備を整備します。



■防災公園の整備 【614万円】

水谷東3丁目地内に身近な防災活動拠点となる公園を整備します。

■空家の実態調査の実施 【747万円】

空家の実態調査を行い、台帳を整備するほか、空家の所有者を特定し、意向調査を行います。

デジタル社会へ向けた取組み

■行政手続きのオンライン化の推進 【4,621万円】

子育てや介護に係る申請にマイナンバーカードを用いたオンライン申請ができるようにシステムを整備します。

■学校給食費の公会計化 【1,204万円】

令和5年度からの学校給食費の公会計化に向け、市が保護者から給食費を収集できるようにシステムを構築します。



■キャッシュレス決済の拡充 【89万円】

LINE Payに加え、新たにPayPayやd払いなどでのキャッシュレス決済の支払手段を拡充します。

令和4年度当初予算概要

図 財政課
☎049-257-5163

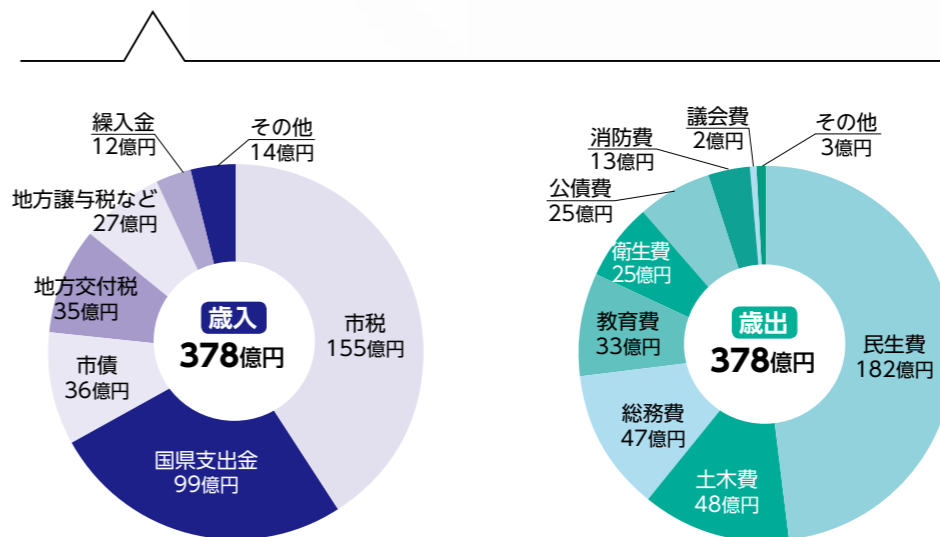
令和4年度当初予算は、市のまちづくりの基本的な指針である第6次基本構想・第1期基本計画で理想の未来として掲げる「充実した日々」を目指した取組みを着実に進めていくための予算を編成しました。

おもな施策として、市制施行50周年記念事業、湧水とみどりのネットワーク整備、新庁舎整備基本計画の策定などの新たな施策のほか、市内小中学校体育館の空調設備設置に係る設計・工事費、市民緑地の取得などの継続的な取組みに対応した予算を編成しました。

市の予算総額 ▶ 647億円

市の予算には、次の3種類の会計があります。令和4年度のすべての会計の予算総額は、前年度比42億円増の647億円となりました。

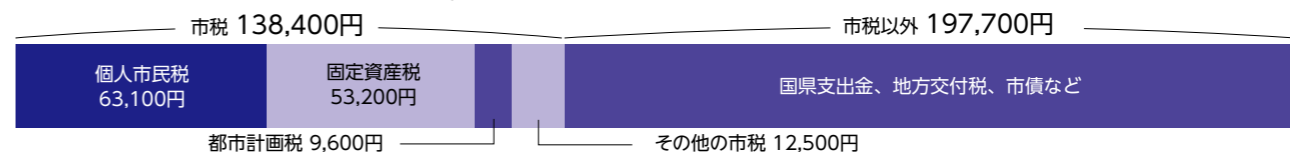
一般会計 378億円	特別会計 211億円	企業会計 58億円
市の基本的な行政サービスを行うための会計(社会保障や道路整備、学校整備など)	特定の事業を行うための会計(国民健康保険や介護保険など)	料金収入で運営する会計(水道会計と下水道会計)



※金額は1億円未満を四捨五入、予算総額は各会計の単純合計です。

市民1人当たりの負担(一般会計) ※金額は、当初予算額を令和4年2月末現在の人口で除して求めたものです。

■市民1人当たりの市税負担 ▶ 138,400円/年(前年度比+11,800円)



■市民1人当たりのサービスにかかる費用 ▶ 336,100円/年(前年度比+17,200円)

